

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ああるまつりか草加		
○保護者評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	17	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年1月20日		～ 2025年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年2月13		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	充実した戸外活動を通しての体力向上と集団訓練	飽きない公園遊びや1日預かりの日には「目指せ10,000歩」の歩育を行っている	歩いて行ける新規公園を探すことや、大きくなってきて職員と手をつながなくてもよくなってきた児童は、お友達同士で手をつなぐ訓練をする
2	小学校1年生から高校3年生まで幅広い年齢層の中で成長に合った支援を提供している	毎月児童カンファを行い児童の課題や支援方法を話し合い支援を行っている	得意分野を伸ばしつつ出来ないことが出来るようになるように支援に取り組む
3	座って落ち着いて活動が出来るよう作業療法を取り入れている	毎回同じことをしないように、日ごとで作業療法の入っているかごを変える。1人1人の発達に合わせて作業を取り入れている	毎月新しい作業療法の追加し充実を図る

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所がマンションの一階にあるため、隣の会社に騒音迷惑をかけている	児童の特性でもあるが大きな声を上げる、室内を走り回る	児童が落ち着ける環境を作りや、集中して行える活動を取り入れる
2	保護者間の交流がない	コロナで父母会を開催しなくなった	来年度は父母会を開催する
3	駐車場が別の場所にあるため、職員一人が駐車しに行く時間人手不足になる	事業所前の駐車場に空きがない	駐車しに行く職員は素早く事業所に戻る 残った職員がより一層連携して児童対応にあたる